

総会視聴システムの使い方（2）

個人発表を視聴する方法

日本教育心理学会第64回総会

「個人発表」を選択

(説明用) 日本教育心理学会第64回総会

日本教育心理学会 事務局

日本教育心理学会第64回(2022年)総会

The 64th Annual Meeting of the Japanese Association of Educational Psychology

会 期：2022年8月10日(水)～9月10日(土)

開催方法：オンラインで開催

★ 8月20日(土)～30日(火)はリアルタイム期間 ★



メッセージ

お知らせ

「お知らせ」で、個人発表の題目等一覧など、いろいろな情報を提供します

現在、お知らせはありません

トップ画像

視聴セッション切替

視聴方法等

個人発表

シンポジウム

発表者検索

2022/08/10(水) 00:00 - 2022/09/10(土) 23:59

■ 学会企画・会員企画シンポジウム等の視聴方法

1. 上記メニューから「シンポジウム」をお選びください。
2. 表示される一覧から視聴したいシンポジウムをクリックすると詳細が表示されます。
3. 視聴したいシンポジウムの右側の再生ボタンをクリックして、視聴してください。
4. 資料のダウンロードもできます。

「個人発表」
をクリックする

個人発表の一覧から、ご覧になりたい発表を選びます

(説明用) 日本教育心理学会第64回総会

日本教育心理学会 事務局

日本教育心理学会第64回 (2022年) 総会

The 64th Annual Meeting of the Japanese Association of Educational Psychology

会 期：2022年8月10日 (水)～9月10日 (土)
開催方法：オンラインで開催
★ 8月20日 (土)～30日 (火) はリアルタイム期間 ★

The Japanese Association of Educational Psychology
Since 1959

メッセージ お知らせ

00:00

トップ映像 視聴セッション切替

視聴方法等 個人発表 シンポジウム 発表者検索

#ラベル選択 フリーワード検索

PA 000 「論文作成の手引き」ここが変わ…
日本教育心理学会事務局 日本教育心理学会のホームページか…

PA 001 幼児の感情理解、抑制機能及び社…
清水寿代 (広島大学) 清水健司 (広島国際大学) …

PA 002 幼児の感謝表明を左右する要因の…
藤原健志 (新潟県立大学) 村上達也 (順天堂大学) …

PA 003 幼児の感謝表明を左右する要因の…
村上達也 (順天堂大学) 藤原健志 (新潟県立大学) …

現在、お知らせはありません

「発表者検索」から発表者や発表タイトルを検索できます

(説明用) 日本教育心理学会第64回総会

日本教育心理学会 事務局

日本教育心理学会第64回(2022年)総会

The 64th Annual Meeting of the Japanese Association of Educational Psychology

会 期：2022年8月10日(水)～9月10日(土)

開催方法：オンラインで開催

★ 8月20日(土)～30日(火)はリアルタイム期間 ★



メッセージ

お知らせ

現在、お知らせはありません

トップ画像

視聴セッション切替

視聴方法等

個人発表

シンポジウム

発表者検索

2022/08/10(水) 00:00 - 2022/09/10(土) 23:59

■学会企画・会員企画シンポジウム等の視聴方法

1. 上記メニューから「シンポジウム」をお選びください。
2. 表示される一覧から視聴したいシンポジウムをクリックすると詳細が表示されます。
3. 視聴したいシンポジウムの右側の再生ボタンをクリックして、視聴してください。
4. 資料のダウンロードもできます。

「発表者検索」から
個人発表の責任発表者や
特定のキーワードを含む
発表タイトルを検索できます

検索ワードを入力する

#タグ選択 論文作成



アクティブ順 ▼



日本教育心理学会 1
日本教育心理学会
日本教育心理学会 事務局

出展者



イベントハブ 花子
株式会社イベントハブ
営業部 課長

出展者

個人発表は、こんな感じに見えます

PA
000

「論文作成の手引き」ここが変わりました

日本教育心理学会事務局

日本教育心理学会のホームページから「論文の投稿」へ進むと、「日本教育心理学会 論文作成の手引き」があります。この手引きは『教育心理学研究』執筆要項を補い、原稿記述の詳細について説明したもので、『教育心理学年報』および『日本教育心理学会総会発表論文集』の論文執筆の際にも参照いただくこととしています。随時、内容をアップデートしていますが、アメリカ心理学会の2020年発行のPublication Manual (7th ed.)に基づく、2020年10月1日付の改定はかなり大幅なものでした。主な改定は以下の通りです。(1) FigureもTableと同様に、Figureのところに番号と題を書く。(2) 著者が3名以上の場合は、初出のときから第1著者の名前と「他」（英語文献の場合は“et al.”）とする。(3) 逐次刊行物の巻の中に号がある場合、号は巻の後にかっこに入れ、イタリック体にしない。(4) 書籍の場合、国内外とも、出版社の地名は記載しない。詳細は手引きをご覧ください。

ウェブサイト

<https://www.edupsysh.jp/toukou>

担当者 (1人)



日本教育心理学会 1

「論文作成の手引き」ここが変わりました
日本教育心理学会 日本教育心理学会

ここに、責任発表者の氏名が掲載されます

ここには、発表番号、タイトル、発表要旨が掲載されます

発表者が画像や動画をアップロードしていたらこちらに表示されます



日本教育心理学会発行の雑誌

ここから、発表論文集の論文pdfがダウンロードできます

資料ダウンロード

発表論文

発表論文

ダウンロード

発表資料

発表資料

ダウンロード

発表者がダウンロード用の発表資料をアップロードしていたらこちらからダウンロードできます